令和３年度苫小牧イノベーション活性化事業

補助金交付申請書

令和　　年　　月　　日

苫 小 牧 市 長　様

　　　　　　　　　　　申請者　事業者名

　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名（役職）

（氏名）

　　　　　　　　　　　先進技術や先進サービスを持つ事業者

　　　　　　　　　　　　　　　事業者名

　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名（役職）

（氏名）

苫小牧イノベーション活性化事業の補助金交付を受けたいので、苫小牧イノベーション活性化事業補助金交付要綱第６条の規定に基づき下記のとおり申請します。

記

1. 申請対象の事業名と申請金額

|  |  |
| --- | --- |
| 申請対象の事業名 |  |
| （事業内容） | 実施計画書（別紙）のとおり |
| 申請金額 | 円 |

２．申請者（市内企業）の概要

２－１－１．申請者の概要

|  |  |
| --- | --- |
| ふりがな |  |
| 事業者名 |  |
| ふりがな |  | 役職名 |
| 代表者名 |  |  |
| 所在地 | 〒苫小牧市 |
| 本社所在地（本社が苫小牧市内にない場合） | 〒 |
| 連絡先（窓口担当者） | 氏名 | TEL | FAX |
| 所属・役職 | メールアドレス |

２－１－２．申請者の事業概要

|  |  |
| --- | --- |
| 設立年月 | 　昭・平・令 　 　年　　　月 |
| 従業員数 | 人 | （令和３年４月１日現在） |
| 資本金 | 円 | （令和３年４月１日現在） |
| 直近１年間の売上高等 | 売上高 | 千円 |
| 税引き後利益 | 千円 |
| 純資産 | 千円 |
| 主な事業内容 |  |

※申請者は、苫小牧市内に事務所又は事業所を有する企業とする。

２－２－１．先進技術や先進サービスを持つ事業者の概要

|  |  |
| --- | --- |
| ふりがな |  |
| 事業者名 |  |
| ふりがな |  | 役職名 |
| 代表者名 |  |  |
| 所在地 | 〒 |
| 連絡先（窓口担当者） | 氏名 | TEL | FAX |
| 所属・役職 | メールアドレス |

２－２－２．先進技術や先進サービスを持つ事業者の事業概要

|  |  |
| --- | --- |
| 設立年月 | 　昭・平・令　　　 年　　　　月 |
| 従業員数 | 人 | （令和３年４月１日現在） |
| 資本金 | 円 | （令和３年４月１日現在） |
| 直近１年間の売上高等 | 売上高 | 千円 |
| 税引き後利益 | 千円 |
| 純資産 | 千円 |
| 主な事業内容 |  |

※先進技術や先進サービスを持つ事業者の数に応じて適宜追加してください。

苫小牧イノベーション活性化事業　実施計画書

＜別紙＞

１．事業名

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |

２．事業の概要

|  |
| --- |
| 該当する事業にチェックを入れてください。□新技術・新製品・新サービスの開発、新ビジネスモデルの構築、業務プロセスの再構築等により、付加価値の向上や利益の拡大を図る事業□新ビジネスモデルの構築、新技術の開発、業務プロセスの再構築等により、労働投入量の縮減による配置換え等の効率化や投入資源の縮減を図る事業□IoT、AI、RPA及びフィンテック等の先端技術の導入による業務生産性の向上及び業務の効率化を図る事業□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| * 先進技術・サービスの概要
 |
| * 事業目的・背景（記入枠は適宜広げて記載して下さい。）
 |
| * 解決すべき課題
 |
| * 事業の内容・概要
 |
| * 成果イメージ(目標)・課題解決の見通し
 |
| * 申請者と先進技術や先進サービスを持つ事業者の役割（具体的に）
 |
| * 事業の将来的な展開可能性・出口戦略（経済的・技術的側面から具体的に）
 |
| ３．審査項目・事業計画・スケジュール |
| ①事業の地域における新規性・独創性について |
| ②事業の緊急性について |
| ③事業の効果 |
| ④事業の地域への波及効果について |
| ⑤事業を実現できる見込みについて |
| ⑥先進技術や先進サービスを持つ事業者は、市内企業等か。※市内企業の申請場合、加点の対象となります。 |
| □市内企業である | □市内企業でない |
| ⑦令和２年度苫小牧イノベーション活性化事業（新型コロナウイルス特別枠も含む）で採択されたか。※より多くの企業を支援する観点から、採択されていない企業には加点します。 |
| □採択された | □採択されていない |
| 事業計画・スケジュール（事業計画の具体性・実現可能性を把握するため、具体的に記載すること） |
|  | ７月 |  |
| ８月 |  |
| ９月 |  |
| １０月 |  |
| １１月 |  |
| １２月 |  |
| １月 |  |
| ２月 |  |
| ３月 |  |

４．事業実施に係る所要経費見込み

（科目ごとの内容について、内訳や算出根拠を具体的に記載すること）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科　目 | 金額（税抜） | 内訳・算出根拠 |
| 物品費 | 円 |  |
| 使用料 | 円 |  |
| 交通費（先進技術や先進サービスを持つ事業者・補助金額の15％まで） | 円 |  |
| 消耗品費（補助金額の10％まで） | 円 |  |
| 外注費 | 円 |  |
| 再委託費 | 円 |  |
| 印刷製本費 | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
| ①（小　計） | 円 | 上記の補助対象経費の合計 |
| ②消費税及び地方消費税（補助対象外） | 円 | ①小計×消費税及び地方消費税（10％） |
| 合　計　①＋② | 円 |  |
|  |
| **申　請　金　額** | 円 | 申請金額は、①**小計の額に４分の３を乗じて得た額又は２００万円の低い額****※**１千円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額）とする。 |

※申請者（市内企業）の人件費は経費には含まないこと。

５．事業の実施体制

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の実施体制図 | * 申請者と先進技術・サービスを持つ事業者の役割分担についてイラストや図を用いて、説明して下さい
 |

〇申請者の本業務に従事する主たる担当者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 |  | 生年月日 |  |
| 所属・役職 |  | 経験年数 |
| 年 |
| 専門分野 |  |
| 所有資格 |  |
| 主な業務実績 |
| 業務名 | 業務内容 | 期間 |
|  |  | 　　年　月～　　年　月　　年　月～　　年　月　　年　月～　　年　月 |

・その他の事業従事者（主たる担当者以外であって本業務に従事する者）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| その他の従事者 | 所属 | 役職・氏名 | 本業務における役割 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

〇先進技術や先進サービスを持つ事業者の本業務に従事する主たる担当者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 |  | 生年月日 |  |
| 所属・役職 |  | 経験年数 |
| 　　　　　　　年　　 |
| 専門分野 |  |
| 所有資格 |  |
| 主な業務実績 |
| 業務名 | 業務内容 | 期間 |
|  |  | 　　年　月～　　年　月　　年　月～　　年　月　　年　月～　　年　月 |

・その他の事業従事者（主たる担当者以外であって本業務に従事する者）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| その他の従事者 | 所属 | 役職・氏名 | 本業務における役割 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |